

新たな県立高校将来構想(中間案) に関する御意見を募集します。

県教育委員会では、「新たな県立高校将来構想」の答申の中間案に対して県民の皆様から御意見を募集しています。

新たな県立高校将来構想(答申中間案)について

本県では、平成13年に策定した「県立高校将来構想」に基づき、魅力ある高校づくりに向けて、現在様々な高校教育改革や整備・改編に取り組んでいます。しかしながら、当該構想が平成22年度末で終期を迎えることや、中学校卒業生数が今後も継続して減少する見込みであること、また、経済のグローバル化・情報化が急速に進展し、社会の在り方も変化してきていることなど、県立高校教育を取り巻く環境が変化していることから、平成23年度以降の中長期的な県立高校教育の改革の方向性を示す「新たな県立高校将来構想」を策定しようとしているところです。

この度、「新たな県立高校将来構想」の中間案がまとまり、下記で公表しておりますので、是非一度ご覧くださるとともに、ご意見をお寄せください。

意見の提出手続きについて

- 答申中間案及び関係資料の公表場所
 - ・ 県教育企画室ホームページ、県総務部行政管理課、県庁県政情報センター
 - ・ 県合同庁舎県政情報コーナー
(各地方振興事務所・地域事務所(※仙台地方振興事務所を除く。))
- 意見の提出方法
 - ・ 郵便、ファクシミリ、電子メール
 - ・ なお、意見提出の様式は自由ですが、いずれの方法の場合でも、住所、氏名(団体・企業の場合は、その名称及び代表者の氏名)、電話番号、男女の別、年齢を必ず記載してください。
 - ・ 意見等の提出は日本語に限ります。
- 意見の募集期間
 - ・ 平成21年5月19日(火)から平成21年6月18日(木)まで
 - ・ なお、郵便については当日消印有効です。

意見の提出及び問合せ先

宮城県教育庁教育企画室
〒980-8423 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8-1
FAX 022-211-3699
E-mail kyoikupe@pref.miyagi.jp
電話022-211-3617(※電話による意見提出はできません。)

(注) 教育企画室のホームページ(<http://www.pref.miyagi.jp/kyou-kikaku/>)
を併せてご覧ください。

新たな県立高校将来構想 答申(中間案) の構成

第1章 新たな県立高校将来構想の策定

現将来構想に基づく高校教育改革の取組みとその評価及び今回新たに策定する県立高校将来構想の位置づけを明示

1 本県の高校教育改革の取組状況

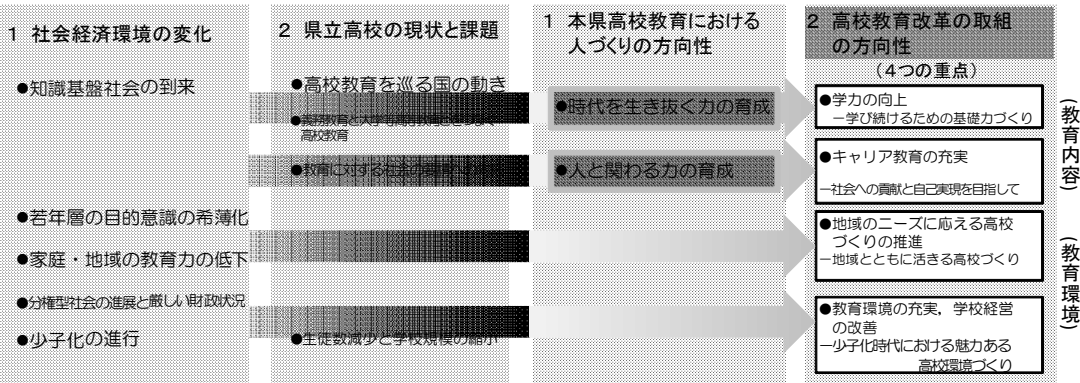
- 平成13年3月に平成13年度から平成22年度までを計画期間とする県立高校将来構想を策定し、各種の高校教育改革を実施
- 現将来構想に基づく高校教育改革の各取組に対し県民意識調査では、全体としてはおおむね肯定的に評価

2 新たな県立高校将来構想の位置づけ

- 平成23年度から平成32年度までの10年間を計画期間とした現将来構想を引き継ぐもの
- 今後の高校教育改革の方向性及び高校の整備改編の方針を示すもの

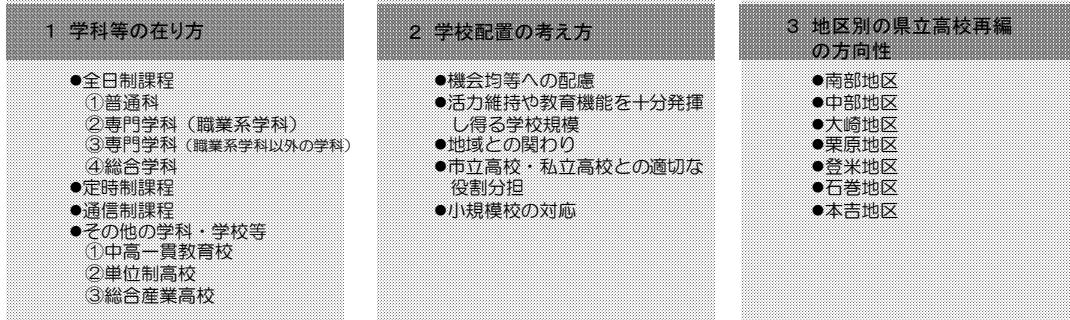
第2章 本県の高校教育を巡る現状と課題

近年の高校教育を巡る国レベルの課題と現状及び本県の独自の課題を明示



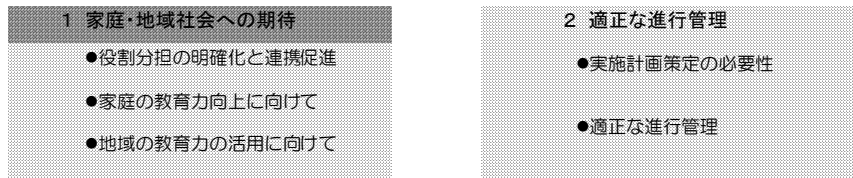
第4章 社会の変化に的確に対応した学科編成・学校配置の考え方

生徒数減少や産業構造の変化など様々な社会変化に的確に対応しながら、第3章で提示した取組を進めていくため学科の在り方や学校配置の考え方を提示するとともに、地区別の県立高校再編の方向性を提示



第5章 将来構想の推進

新将来構想の着実な推進に向けて、高校教育改革に重要な家庭・地域との連携について言及するとともに、実施計画策定の必要性とその適正な進行管理の考え方について提示



※「答申(中間案)」全文は、宮城県教育庁教育企画室のHPに掲載しております。

宮城県教育庁教育企画室
検索

教育企画室ホームページアドレス <http://www.pref.miyagi.jp/kyou-kikaku/>